

FUJITSU Tablet ARROWS Tab

ARROWS Tab V567/R

BIOS セットアップメニュー一覧

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel SpeedStepは、アメリカ合衆国および / または
その他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.2)	BIOSやタブレット本体についての情報が表示されます。
システム (→P.2)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.4)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.5)	本タブレットの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.5)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
- ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目
システム	システム時刻
	システム日付
	言語 (Language)
詳細	各種設定
	イベントログ設定
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定
終了	変更を保存して終了する
	変更を保存せずに終了する
	変更を保存する
	変更を保存して電源を切る

情報メニュー

BIOSやタブレット本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
バッテリの消耗状態	
CPUタイプ	
全メモリ容量	1MB=1024 ² バイト換算
標準メモリ	1MB=1024 ² バイト換算
UUID	
認証表示 > Enter	本タブレット固有の認定および準拠マークに関する詳細(認証・認定番号を含む)を表示

システムメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
システム時刻 00:00:00～23:59:59	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
システム日付 01/01/2000～12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
言語 (Language) □English (US) ■日本語 (JP)	

詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 □使用しない ■使用する	
ネットワークサーバーからの起動 □使用しない ■使用する	
ネットワーク起動プロトコル □使用しない □IPv4 □IPv6 ■IPv4 and IPv6	下記の項目が次のように設定されているときに表示 •「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」
ネットワーク起動の優先プロトコル ■IPv4 □IPv6	下記の項目が次のように設定されているときに表示 •「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」 •「ネットワーク起動プロトコル」が「IPv4 and IPv6」
UEFI起動時のスクリーンキーボード ■使用しない □使用する	
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 □オン ■オフ	
その他の内蔵デバイス設定	
SDスロット □使用しない ■使用する	
Bluetooth(R) □使用しない ■使用する	
無線LANデバイス □使用しない ■使用する	
内蔵カメラ □使用しない ■使用する	
WWAN & GPS □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
Intel(R) PTT □使用しない ■使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
USB設定	
レガシー USBサポート □使用しない ■使用する	「使用しない」時はFDDユニット(USB)からの起動不可
SCSIサブクラスサポート □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「レガシー USBサポート」が「使用する」 ※注1
USBポート □使用しない ■使用する	
各種設定	
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 >Enter	
イベントログ □保存しない ■保存する	
イベントログの消去 >Enter	
イベントログのマーク >Enter	現在までのイベントログを既読に設定し、以降表示されないようにする

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本タブレットが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

セキュリティメニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 > Enter	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0~32	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
起動時のパスワード <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 最初のみ <input type="checkbox"/> 毎回	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
自動ウェイクアップ時 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> ・ LAN／タイマー等による自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・ 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> ◆「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動 <input checked="" type="checkbox"/> 常に可能 <input type="checkbox"/> 管理者のみ	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
システムファームウェア更新機能 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用する（制限付き）	
起動メニュー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
TPM（セキュリティチップ）設定 <input type="checkbox"/> セキュリティチップのクリア > Enter	クリアは再起動後に実行

選択肢 初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	
セキュアブート <input type="checkbox"/> セキュアブート	設定状況を表示 ※注1 ※注2
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
署名情報のカスタマイズ > Enter	
署名情報の初期化 > Enter	
3rd-Party UEFI CAの削除 > Enter	

注1：「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows 10（UEFIモード）以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。**アクセス拒否**」などのメッセージが表示されます。

また、起動メニューから起動デバイスを選択した場合に、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり、起動メニューが再表示される現象が発生します。

注2 Windows 10のモード（UEFI／レガシー）は、次の手順で確認できます。
 1 Windows 10を起動します。
 2 タスクバーの「検索」ボックスに、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。
 「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	
Windows Boot Manager ^注	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「起動デバイスを変更する」を参照
eMMC Card	
USB CD/DVD	
USB HDD	
NETWORK	

注：OSの構成により表示されない場合があります。

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・言語設定 ・システム時刻 ・システム日付 ・高速起動 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・セキュアブート設定 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。